



～ ふるさとを愛し 自ら学び 未来に挑戦する建屋っ子の育成 ～

# 建小だより

養父市立建屋小学校 学校だより  
令和5年2月10日 No.23



## いざ、ハチ高原へ ～養父市の自然を楽しむ1日に～

1月27日(金)、大雪警報の合間を縫ってスキー教室に行ってきました。前の週までは雪不足が心配される状況でしたが、24日からの大雪により、当日のゲレンデコンディションは最高でした。養父市には、今回訪れたハチ高原スキー場以外にも多くのスキー場があり、どこも近畿圏ではかなり有名です。残念ながら近年はスキーに親しむ機会が減り、「スキー教室以外では全くスキーに行かない」という児童もいます。

そんなこともあり、初心者グループはブーツの履き方や雪上での歩き方、ストックの持ち方など、基礎中の基礎からのスタートでした。3時間弱の短い実習時間でしたが、実習を終える頃には、ムービングベルトに乗り、緩やかな斜面を3～4回滑り降りる程度にまで上達しました。(拍手!)



高学年のグループには2年生の児童も2名加わっていましたが、みんなシュテムターンやパラレルターンで器用に滑走できるレベルで、かなりのスピードでゲレンデを滑り降りていたそうです。休憩中の立ち姿も様になっていますね。(一番右の写真)

山の天候は移ろいやすく、実習が終了する頃には前が見えないほどの吹雪で、自然の楽しさと同時に厳しさも実感するスキー教室となりました。会場提供でお世話になった青い鳥の皆さん、寒いなか指導にご協力くださった保護者ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



近年は降雪量が減り、バス通学をする児童も増えて、昔のように冬の厳しさを実感する機会は減りましたが、スキー教室の機会等を利用して、「たくましい心と体」を育てていきたいと考えています。



## 第2回ブックトークは「縦割り班」で 2月3日(金)

印象に残った場面を絵に描いたり、実物投影機で本や発表原稿を写したりしながら、本の紹介を行いました。色々な本が紹介されて、楽しい時間でした。





## 令和5年度保護者アンケートの結果について



1月に実施した「保護者アンケート」の分析結果と、お寄せいただいたご意見を紹介します。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置する学校）として5年目を迎える本校は、「地域とともにある学校づくり」を旗印に、学校・家庭・地域の三者協働による学校づくりを推進しています。三者の協働体制をさらに堅固なものにし、「学校と家庭、地域がともに子どもを守り、育てる」教育風土を醸成していくためには、教職員や児童はもとより、保護者や地域の皆様からも忌憚のないご意見をいただき、それらを学校運営に反映させていく必要があります。

そこで、今回の保護者アンケートの結果は、2月17日（金）に開催される第4回学校運営協議会の協議資料とし、3月中旬頃に「学校関係者評価」としてまとめ、公表する予定です。ご多用のなか、アンケートにご協力いただき、大変ありがとうございました。（ご意見については裏面に掲載）



◆評価の観点（A：そう思う B：どちらかといえばそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない）

学校の様子・取り組み		令和4年度評価							
		A	B	C	D	平均	増減	A+B	増減
全体	① 本校の教育活動は、お子様や保護者の期待に応えていると思われ ますか。	76.9%	20.5%	2.6%	0.0%	3.74	↑↑	97.4%	
	② 小規模特認校として、特色ある学校づくりが進められていると思 われますか。	71.8%	25.6%	2.6%	0.0%	3.69	↑↑	97.4%	↑
	③ コミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域が協働した「地 域とともにある学校づくり」が進められていると思われ ますか。	79.5%	20.5%	0.0%	0.0%	3.79	↑↑	100.0%	↑
学習	④ 一人一人が理解できるように、きめ細かな指導、個に応じた指導が 進められていると思われ ますか。	66.7%	28.2%	5.1%	0.0%	3.62	↑↑	94.9%	↑
	⑤ 子ども達は、自ら学習に取り組んでいると思われ ますか。	31.6%	57.9%	10.5%	0.0%	3.21	↑	89.5%	↑↑
	⑥ 学校では、授業や朝読書、学習タイム、がんばりタイム（放課後）等を通して、 基礎学力の定着を図る取組を進めていますが、子どもたちの学力は高まってきて いると思われ ますか。	30.8%	59.0%	10.3%	0.0%	3.21	↑↑	89.7%	↑↑
生活	⑦ 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいると思われ ますか。	56.4%	41.0%	2.6%	0.0%	3.54	↑↑	97.4%	↑↑
	⑧ 学校は、子ども達の生活や心身の健康について適切に相談に応じて いると思われ ますか。	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%	3.69	↑↑	100.0%	↑↑
	⑨ 子ども達は粘り強く学習や運動に取り組む、たくましく成長してい ると思われ ますか。	53.8%	43.6%	2.6%	0.0%	3.51	↑↑	97.4%	↑↑
教職員	⑩ 教職員の姿勢や言動は温かいと思われ ますか。（全体的に見て）	89.7%	7.7%	2.6%	0.0%	3.87	↑↑	97.4%	
	⑪ 教職員の指導には毅然とした厳しさがあると思われ ますか。（全体的 に見て）	30.8%	59.0%	10.3%	0.0%	3.21	↑	89.7%	↑
家庭との 連携	⑫ 電話や家庭訪問など、学校からの連絡は十分にできていますか。	79.5%	20.5%	0.0%	0.0%	3.79	↑↑	100.0%	↑
	⑬ ホームページや学校だより、学級通信等を通して、学校での子ども 達の様子が伝わっていますか。	74.4%	23.1%	2.6%	0.0%	3.72	↑↑	97.4%	
	⑭ 参観日やオープンスクールなど、子どもたちを観る機会は十分確保 できていますか。	71.8%	28.2%	0.0%	0.0%	3.72	↑↑	100.0%	↑
感染症	⑮ 新型コロナウイルス感染に配慮した学校運営（学習指導・生活指導、 行事等）ができていますか。	74.4%	23.1%	2.6%	0.0%	3.72	↑↑	97.4%	↓

回答率 100.0%

### 【考察】

\*全体的に高い評価を得ました。特に、①コミスクによる学校運営、②生活・心身の健康への相談体制、③家庭連絡、④学校参観の機会確保、の4項目で肯定的評価が100%でした。いっぽう、⑤自ら学習に取り組む態度、⑥学力向上、⑦教職員の毅然とした厳しさ、の面で「あまりそう思わない」の回答が見られました。特に⑤・⑥については教職員評価でも同様の結果が出ています。子どもの自主性・主体性（自ら学ぶ態度）を生かした学習活動を組織し、確かな学力へとつなげる取組＝授業改善が強く求められます。

## 令和5年度保護者アンケートの結果について



### <保護者からのご意見>

※人物が特定される文章については、内容を一部省略・変更しています。

#### 【小規模特認校、少人数指導】

○初めての小学校生活で不安もありましたが、しっかりと子ども一人一人を見てくださり、声をかけてくださり安心して通うことができていると感じています。また、担任の先生だけでなく、その他の先生にも覚えていただいております、上級生も声をかけていただいているようで、小規模特認校ならではのアットホームな雰囲気に子どもも馴染みやすかったと思います。家で学校のことを話すときは楽しそうに話してくれています。先生方にはいつも感謝しております。ありがとうございます。

○毎日のように家に帰ってきたら一日の出来事を教えてくれます。楽しかったこと、困ったこと、嫌だったこと…お話ししてくれるので、毎日充実しているんだなあ実感しております。担任の先生はもちろん、他の先生方も娘の様子を伝えてくださり、丁寧なご指導に感謝しております。小規模校ならではの一人一人が主人公のような存在でいられる場所だと感じております。これからもよろしくお願いします。

○日頃から熱心なご指導をいただきありがとうございます。少人数ならではのきめ細かな指導、配慮のおかげで子どもたちは生き生きと学校生活を送れていると思います。

○建小らしい特色のたくさんある教育活動をしていただいていると日々感じております。まだまだ大変なご時世が続きますが、引き続き「学校へ行きたい」と思える教育活動をお願いします。

○特認校制度により建屋小へ通学させて頂き、子どもに寄り添った環境整備や対応など非常に助けられていると感じています。ありがとうございます。建屋地域の特色を生かした課外活動も多く、地域と連携した学校づくりがなされていると思います。

学校を休んでいる時など、家での様子を確認するため、電話をこまめに頂き、きめ細やかなフォローもとても安心できますし、学校と家庭が密に連絡が取れているなどと思います。(一部略)

○毎月様々な行事や演劇、他学年との交流、楽しそうによく話してくれます。授業も少人数なので先生達の目も行き届いて安心できます。

#### 【感染症対策】

○コロナ対策。必要な部分もあるのは承知の上ですが、少しずつ元の生活に戻って欲しいです。マスクがスタンダードになることでの、子どもの精神面でのデメリットが、多々あると思います。文科省の方針でも、黙食の記述もなくなり、これからは過度な対策の見直しの時期にあると思います。全体としては、子どもも楽しく充実した学校生活を送れていることを日々感じています。いろんな個性も受け入れてくださることに感謝しています。

○コロナで自宅療養になったとき、オンライン授業をしてもらえて、ありがたかったです。オンライン授業中は、下の子が近くに行かないよう離れていたのですが、時々様子を見に行くと、姿勢のことを注意されていたり、言葉遣いも「○○ですか?」と敬語を使っていたり安心しました。手間もご迷惑もおかけしました。ありがとうございました。

○コロナ以後、マスク着用や学校行事の縮小等により、保護者間の交流も少なくなり、お互いに顔も分からなくなってきたように思います。このままでよくないと思っはいますが、良いアイデアも浮かばず…

#### 【教職員の教育に対する姿勢】

○いつもありがとうございます。先生方のいつも前のめりな姿勢が、子どもたちの心が動く経験につながっています。「教職員の指導の毅然さ」を「C」にしました。きめ細やかで先生方の”愛”を十分に子どもたちは受け取っていると感じます。叱ってくださることはとてもありがたいです。

○柔軟に対応していただいていると日々感謝しております。教職員の皆様の楽しい雰囲気も学校に行った際に感じます。先生達の素晴らしい笑顔が子どもたちにも伝わり、温かく、楽しい学校でありますように願っていますので、だれもが健康第一に過ごしていただけるといいなあと思います。

## 【家庭との連携】

○普段からよく学校での様子をお電話いただき、お知らせ頂いています。また、休校期間中も密に連絡を取り合えたことで、子ども自身も安心して自宅療養できていたと思います。ありがとうございました。

○いつもご指導頂きありがとうございます。懇談会では学校の様子をくわしく教えて頂き、よく見てもらっているんだなあと感謝しています。今後もよろしく願います。

○いつもいろいろなことに気配りいただき、ありがとうございます。学校を休んだ際も、オンライン授業で学習保障もしていただき、親子共々安心することができました。

## 【子どもの生活や学習】

○うちの子は勉強嫌いなので、C・Dをつけたところがありました。いつもお世話になっており、ありがとうございます。どの先生も温かく関わってくださり、感謝しております。

○学習について、苦手が出てきたので、ちょっと心配しています。その中でも理科は楽しいようで、砂糖を加熱してカラメルを作りたいそうです。私は実験は苦手だったのですが、子ども達は理科が楽しいと言っています。引きつける授業をされているのだらうなと思っています。楽しい授業を受けさせてくださってありがとうございます。

○学習について、2学期は算数のことをよく話してくれていました。「得意かもしれない」と自信が持ってきているようです。家では集中力にムラがあるように思いましたが、それもだんだん続くようになってきているのかなと思っています。しっかりと見ていただいて、ほめて伸ばしていただいているおかげだと思っています。ありがとうございます。

○子ども一人一人との時間を大切にして頂いているのを感じられ安心です。我が子に関すると、もっと自主的にいろいろチャレンジしてもいいのかなと思ったりしますが、自分にできることは頑張れるかなと思います。

○「いじめや暴力のない学校づくり…」は「思わない」という意味ではなく、校内のことなので分からないという意味で「B」にしました。

○いつも子どもたちを温かく見守っていただきありがとうございます。

○いつもありがとうございます。今後ご指導よろしく願います。



○学校での活動の様子が、とてもよく感じられるように思います。子どもたちが充実した生活を送っている様子に日々喜びを感じております。

## 【学校より】

\*本校の特色である「少人数指導」や「特認校制度」について、肯定的な意見を多くいただきました。「アットホームな雰囲気」、「一人一人が主人公のような存在でいられる」「学校に行きたいと思える教育」「子どもが生き生きと学校生活を送れる」などは、本校が目指す学校・児童の姿です。

\*家庭との連携についても、こまめな家庭連絡と欠席の際のオンライン授業が、子ども達や保護者の皆様の安心につながったようで、うれしく感じます。学校から電話がかかると、「何か問題でも起きたのかな」とか、「ケガ？それとも熱？」と心配になるものですが、病気等で連続して欠席された時や良いことがあった際にも、こまめに家庭連絡するよう心がけていますので、保護者の皆様もご相談等がございましたら、お気軽にご連絡ください。

\*新型コロナウイルス感染症に係る校内対応（マスクの着用、黙食等）については、国や県の動向に合わせ、養父市教育委員会の指示のもと、今後見直しを進めていく予定です。今しばらくは不便とご不安をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

\*良いことやがんばっていることはその都度ほめ、人や物を傷つけたりする言動については毅然とした態度で厳しく指導する。教職員のあるべき姿をご指摘いただきました。

\*子どもの関心を引き出す授業、苦手なことでもあきらめず粘り強く学習・挑戦する態度、どちらも大変重要なことです。学力向上の取組とあわせ、今後、重点的に取り組んでまいります。